



国際地学オリンピック三重大会

～運営委員会ニュース～



<http://ieso.jp>

三重大会 各国のエントリー解禁!!

仏など五ヶ国 すでに参加表明

すでに参加表明

十二月十四日(月)に三重大会の参加申込が始まり、さっそくフランス・トルク

メニスタン・バングラデシュ・ナイジェリア・パキスタン

の計五ヶ国からエントリーがありました。

国際大会参加常連国のフランス、二〇一三年インド

大会以来のバングラデシュ、二〇一四年スペイン大

会以来のナイジェリア、初

エントリーのトルクメニスタンとパキスタンです。

これまでの未参加国に対して

しても三重大会の注目度の高さがうかがえます。今後のスケジュールは以下の通り。

参加表明締切

二〇一六年二月末

二〇一六年三月末

二〇一六年五月一日

二〇一六年三月末

二〇一六年三月末

二〇一六年三月末

二〇一六年三月末

第八回日本地学オリンピック予選 全国各地で開催

十二月二十日(日)午後、

第八回日本地学オリンピック予選が、全国七十八会場

(大学四十校、博物館二館、高校三十六校)で行われました。

今年には昨年より若干少ない二一四六名の申し込みとなり、一七四八名の参加となりました。

結果は一月中旬に受験者へ発送予定で、中学三年生く高校二年生の成績上位約六十名が三月の本選に進みます。

本選は二〇一六年三月十三日(日)く十五日(火)に茨城県つくば市で「گرانプリ地球にわくわく」として開催されます。



※東京大会会場で集中して取り組む受験者



三重大会第一回 三重県高校生徒実行委員会

三重県高校生徒実行委員会

三重大会第一回三重県高校生徒実行委員会が、平成二十七年十一月十四日(土)

に三重大学教育学部校舎一

号館で行われました。生徒

実行委員はこの日は四十五

名の参加でした(なお、現在は五十七名が参加しています)。

主に三重大会の概要説明や、大会でのおもてなしのアイデアに関するグループ

討議が行われました。

原則英語を使用する委員会となり、生徒は苦勞しな

がらも工夫して意思疎通を図り、非常に和やかな委員会となりました。次回は一月三十日(土)に、三重大学生物資源学部にて開催される予定です。

運営委員会会議 (十二月)

(十二月)

十二月十九日(土)に行

われました地学オリンピック

運営委員会会議では、主

に大会予算と五日目の国際

協力野外調査(TFF)について検討されました。

ひびき

今年には例年になく暖かい年の瀬となっています。今年も残すところあとわずかとなり、お忙しい日々をお過ごしのことと存じます。

今年も大変お世話になりました。どうぞ来年も何卒

よろしくお願いたします(編集担当者:筑波大学 多田健太郎)